



一斉放水で、あざやかな虹が出現した

平成22年川根本町消防団出初式は1月11日、中川根中学校において挙行され、団員365人が集結しました。

開会式に引き続き挙行された表彰式では、長年消防団活動に尽力し、功績があった多くの団員が表彰されました。長尾川前で実施された一斉放水では、放水された水の軌跡に重なるように見事な虹が出現。まるで消防団の発展を祈念しているような光景でした。消防団の1年は、この出初式で幕を開けます。

地域を守る使命感

消防団出初め式に365人の精鋭が集結

表彰者一覧

(敬称略)

日本消防協会会長表彰

(精績章)

本部 副団長 西村和則

静岡県消防協会会長表彰

(特別功労章・勤続功労章(20年))

本部 副団長 高畑 裕

本部 本部長 大庭勇司

本部 本部長 岩田尚也

第4分団 副団長 小倉一孝

第4分団 班長 中田敏彦

(功労章・勤続功労章(15年))

第7分団 副団長 渡辺祐一郎

第4分団 部長 千澤誠也

本部 団員 根本訓徳

本部 団員 小笠原聡

第1分団 団員 後藤 仁

第1分団 団員 小林健実

第2分団 班長 高橋卓也

第2分団 団員 中村 剛

第4分団 班長 堀井道史

第5分団 団員 梶山敏樹

第6分団 団員 梶原正威

第6分団 団員 田畑裕二

第6分団 団員 小川正喜
第7分団 団員 渡辺晴彦
静岡県消防協会会長・榛原支部長表彰
(勤続功労章(10年)・功績章(10年))

第5分団 副団長 中村 敏

第8分団 副団長 鈴木正和

第1分団 団員 石切山泰文

第2分団 部長 小澤昌司

第2分団 団員 松葉伸行

第3分団 団員 芹澤天平

第3分団 団員 瀧 敦夫

第3分団 団員 鈴木 充

第3分団 団員 鈴木雅裕

第5分団 団員 大畑 裕

第6分団 分団長 太田 晃

第6分団 団員 鈴木裕弥

第7分団 班長 杉本和佳

第8分団 班長 山田和矢

第8分団 部長 栗原秀幸

第8分団 団員 大塚信幸

第8分団 部長 竹下隆行

静岡県消防協会榛原支部長表彰

(特別功労章)

第6分団 分団長 太田 晃

本部 本部長 岩田尚也

第1分団 分団長 波多野忠志

第2分団 分団長 風間一章
第3分団 分団長 小池克彦
第4分団 分団長 太田訓史
第5分団 分団長 森井勝久
第7分団 分団長 原田竜亮
第8分団 分団長 横畑和哉

静岡県消防協会榛原支部長・川根本町優良団員表彰

(勤続功労章(5年))

第4分団 副団長 森永祐司

第7分団 部長 小林康章

本部 団員 中田まり

第2分団 団員 清水久貴

第2分団 団員 曾我英幸

第2分団 団員 殿岡大輔

第3分団 団員 上田貴道

第3分団 団員 宮木精吾

第3分団 団員 杉山 実

第5分団 団員 榊原宏志

第5分団 団員 馬場清人

第6分団 団員 太田善之

第6分団 班長 小坂恵吾

第6分団 団員 森下勝平

第8分団 団員 中原裕也

第8分団 団員 坂本将文

第8分団 団員 勝山博文

第8分団 団員 長谷川直紀



それぞれの診療所で感謝状を受け取りました
右/川根診療所倉田院長 左/上長尾診療所油谷院長

長年の検視協力に敬意を表し

島田警察署長より感謝状が贈呈されました

長年の検視活動への協力に感謝を込めて、島田警察署長から本川根診療所倉田院長・上長尾診療所油谷院長に感謝状が贈られました。

島田警察署長が診療時間の合間を縫って診療所を訪問。両院長に直接感謝状を手渡しました。倉田院長は「都会とは違い、ここには隣近所のつながりがあります。しかし一人暮らし世帯が増えており、そういった人の精神面のケアも大事にしていかなければ」と話していました。

大根そばやお汁粉で暖まって

四季の里が無料でそばや焼き芋を振る舞う

ふるさと特産品販売所四季の里では1月11日、そばや焼き芋などを無料で振る舞う「焼きいも大会」を開催しました。当日は十文字学園(埼玉県)の宮城道子教授と福島大学(福島県)の岩崎由美子教授がゼミ生を引き連れて参加。「同大学では15年ほど前、全国の女性起業家について調査したきっかけで四季の里とご縁ができました。それからはほぼ毎年参加しています」と話す宮城教授は、岩崎教授、ゼミ生と共に売り子として奮闘していました。会場は多くの人であふれ返り、楽しそうな声が響いていました。



四季の里前には多くの人でにぎわいました
右写真が宮城道子教授、左が岩崎由美子教授

本町で中国ドラマのロケ展開

町内各地で撮影が繰り広げられました

中国のテレビドラマ「杜拉拉升职记(ドゥーラーラ昇進記)」のロケ隊が12月上旬、県内各地で撮影に臨みました。ドゥーラーラ昇進記は、中国で100万部を売り上げたベストセラー小説。困難に立ち向かい成長していく女性主人公の姿を描いています。

12月12日、本町を訪れたロケ隊は午前中、塩郷の吊り橋での撮影に臨みました。吊り橋の上でつまずき転んでしまう主演の王路丹さんを、李光潔さんが背負って橋を渡り、愛を深め合うシーンなどが撮影されました。ロケ隊を陰で支えるフィルムサポート島田の清水唯史さんは「静岡県にこれだけ大きなロケ隊が入るのは初めてだと思います。撮影の支援など大変ですが、静岡県のPRになれば」と話していました。

吊り橋の近くでお茶屋さんを営む鈴木銘茶店の鈴木典子さんは、この日たまたま里帰りしていた亜規さんと一緒にロケを見学。2人は「主演の2人は、今中国で人気上昇中の若手俳優の人たち。このドラマで中国の人たちに、静岡県の良さを知ってもらえたら素晴らしいですね」と話していました。

塩郷の吊り橋での撮影を一通り終えたロケ隊一行は、茶室銘へと移動。地元の方たちが準備したおいしい食事に舌鼓を打ったあと、午後からの撮影に臨みました。

この町に起こった新鮮な「ネタ」を皆さんの元へ。この次に登場するのはあなたかも!?



鈴木銘茶店の鈴木典子さんと娘の亜規さん。静岡県の良さが広まればと話していました。

川根本町のまちの話題

など50人が参加。中部電力(株)大井川電力センターから寄贈されたドウダンツツジなど100本の苗木を丁寧に植樹しました。今回の植樹には、大井川鉄道南アルプスアパートセンターが企画した「線路歩き秘境探検ウォーキング」参加者も参加。運休区間の閑蔵駅から接岨峡温泉駅まで約5キロの線路を歩いたあと植樹に参加しました。植樹作業は、井川ダム建設時の宿舎跡や土捨場斜面などで実施され、植樹後はダムに漂着した流木のチップを敷きつめ完了しました。ウォーキング参加者は「めったに体験できない線路歩きや尾盛駅での植樹を体験でき充実していた。山林の役割も教えていただきとても満足」と話していました。



豊かな自然環境保全のため
写真は神光寺沢周辺での植樹

豊かな里山を守り続けるため

1 千頭神光寺沢周辺で苗木の植樹活動

「緑と水清流燦燦会(市川昌美会長)」は12月6日、神光寺沢周辺でオオヤマザクラなどの苗木植樹活動を実施しました。この苗木は中部電力(株)大井川電力センター(寺本達也所長)から寄贈されたもの。同会や中電職員、地元住民など35人が手分けして丁寧に植樹しました。参加者からは「植樹も今年で3回目。徐々に里山復活が感じられてきた。温暖化の防止、地域の活性化につながれば」と期待を込めた声が聞かれました。

2 井川線尾盛駅周辺で植樹活動を実施

長島ダム水源地ビジョン推進会議が実施する苗木の植樹活動は12月13日、井川線尾盛駅周辺で実施され、同会会員